

認知症でその人らしさは 失われてしまうのか？

～脳科学でわかる、ご本人の思いと接し方～



入場
無料



講師

おんぞう 恩蔵
あやこ 絢子氏

日時

令和8年 2月22日（日）
13時30分～15時

受付13:00～

会場

大分県社会福祉介護研修センター
大ホール

定員

250名（※要事前申し込み）

講師プロフィール

脳科学者 東京大学大学院 総合文化研究科特任研究員

同居する母親が、2015年アルツハイマー型認知症と診断され、以来娘として生活する中で表れる認知症の症状に向き合ってきた。一方で母親を脳科学者として客観的に分析することで、医者/患者、科学者/被験者という立場で研究するのとは違った認知症の理解を持つにいたり、情報を発信している。2023年1月に母親との時間に密着したドキュメンタリー、NHKスペシャル『認知症の母と脳科学者の私』が放映された。
著書：『脳科学者の母が、認知症になる』（河出書房新社）共著：『なぜ、認知症の人は家に帰りたがるのか』（永島徹氏との共著、中央法規出版）『化粧する脳』（茂木健一郎氏との共著、集英社）

お申し込み・お問い合わせ

主催
問合せ

大分県社会福祉
介護研修センター
大分市明野東3-4-1
☎ 097-552-6888

開館時間 8:30～17:00



ホームページ



Instagram

参加
申込方法

参加ご希望の方は、
事前のお申込が必要です。
電話または、申込フォームから
お申込みください。



申込フォーム

- ①TEL:097-552-6888
受付時に整理番号をお知らせします。
- ②申込フォーム
メールにて整理番号をお知らせします。